

## ○近畿・中国・四国地方の地震活動

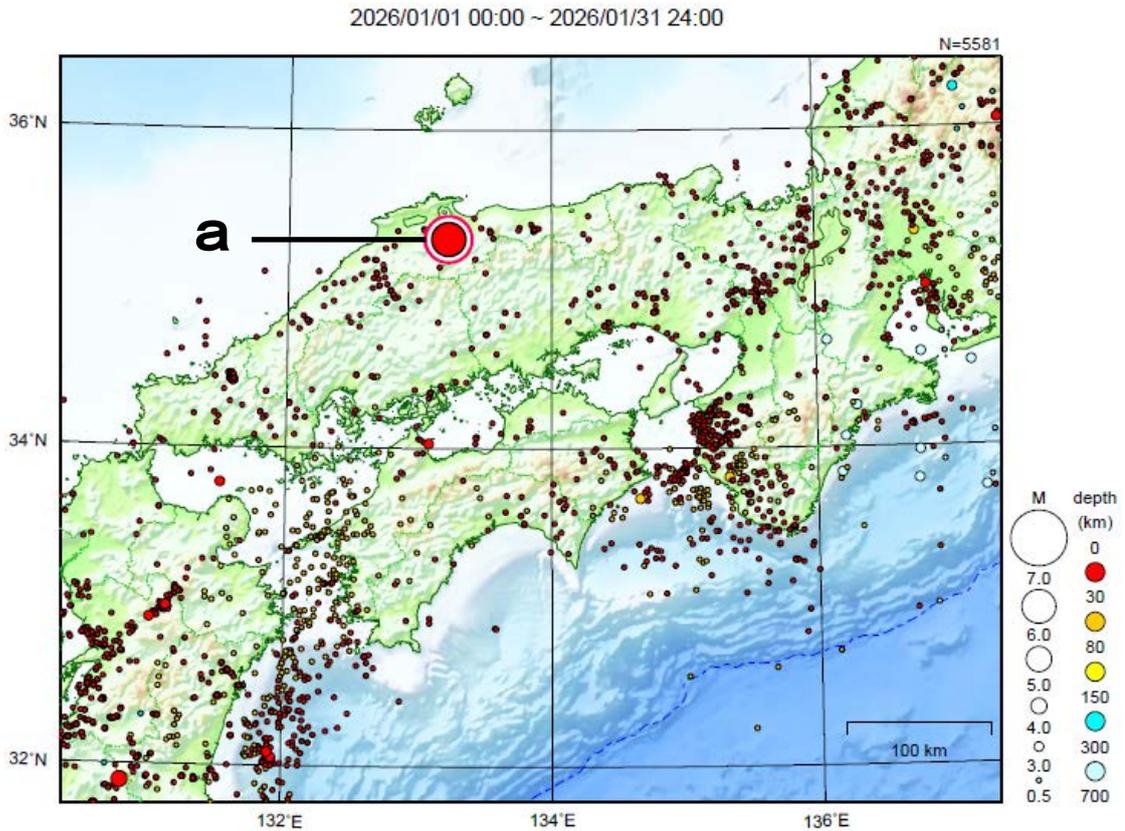


図8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2026年1月1日～1月31日、 $M \geq 0.5$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

### 【概況】

1月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は71回（12月は12回）であった。1月中の主な活動は次のとおりである。

- a 6日10時18分に島根県東部の深さ11kmでM6.4の地震が発生し、鳥取県及び島根県で震度5強を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度5弱～1を観測した。また、鳥取県西部で長周期地震動階級4を観測したほか、近畿地方から九州地方にかけて長周期地震動階級2～1を観測した。1月6日から31日までに震度1以上を観測した地震が58回（震度5強：1回、震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：6回、震度2：16回、震度1：33回）発生した（p. 5、6、29参照）。